

「困った時の下能ざり」
by タッキー

滝沢秀明の

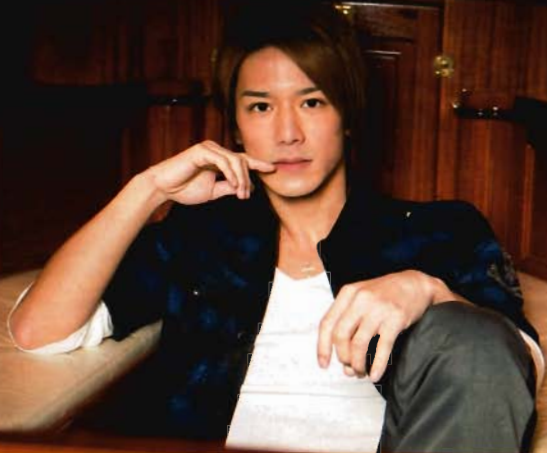
Vol.52

コレって 新鮮 ですね～(仮)

ドラマほか、ことし1月の主演舞台など関わりの深い「船」。東京に職人がいると聞き会いに行く

撮影=木村直軌/スタイリング=柳田明子/ヘアメイク=道中佳美/衣装協力=ROEN (Roen Showroom) ☎03-5789-6965、AHKAH (AHKAH 神南本店) ☎03-3463-0222

このボートは、沖にとめたクルーザーからマリーナに移動するためのボートなんだとか。なんという贅沢！ちなみに金属のクギは一切使用しておらず、そこもすべて木製というこだわり



職人がすべて手作業で造る、木のぬくもりに触れる

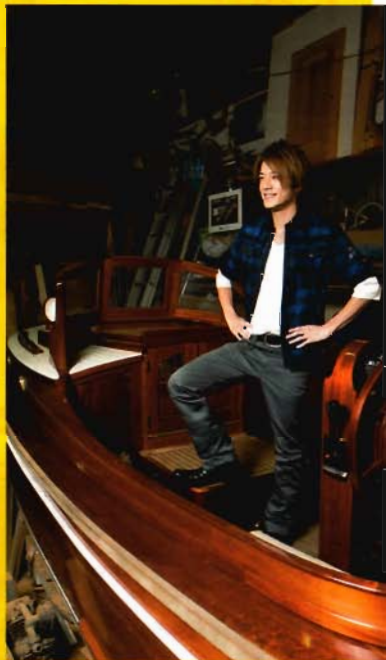
自分の知らない世界の話の一つ一つを、食い入るように聞いていた姿が印象的。目指せ、クルーザーのオーナー！

This week's Freshness!

結婚指輪の話聞いていた時「女と男のLOVE…まさに革命！」というスタッフの声に「『滝沢革命』ですね！」と即答された佐野さん。「中学生の娘に教わりました」と種明かしがありましたが、うれしそうなたッキーの笑顔が新鮮！



最近までやってきた舞台の影響か、船に乗るとついつい舞台でのポーズをとったり、セリフの口から出てしまう、オチャメなたッキーでした



「これは、オブジェとして飾っておくだけでもいいなあ…」とタッキー

クルージングの経験は何度かあるんだ。沖に出ると、本当に周りが静かになって、見渡すかぎりの水平線と青空と太陽、そして開放感。ああ、これが海にハマる理由なんだな。って、その時にわかったんだ。いつか自分の船を持つ…そんなデカい夢

ていたこともあって、1日中海に出

ヨットに乗るシーンが多く、クルーザーやヨットの世界は、男ならちよっと憧れるものがあるよね。「太陽の季節」というドラマでは

今回は、手作りで木製の船を造る職人さんのところへ。江戸時代の創業以来230年、現在9代目となる佐野末四郎さんは13歳からこの世界に入り、ワイナグラスも奥さんへの結婚指輪も、すべてマホガニー材を使った手作りなんだとか。マホガニー材は年月がたつごとに色に深みが増し、30年もたつとすばらしいワイン色になる。一生、変化し続ける木材らしい。今回僕が乗せてもらったボートもマホガニー製だったけど、いわゆる味がある。っていいのか。色味がきれいで重厚感があり、すばらしいものだった。

PROFILE

たぎざわひであき●1982年東京都生まれ。02年「タッキー&翼」としてCDデビュー。1月上旬には、ソロデビューシングルとなる「愛・革命」を発売。話題に。また、タッキー&翼のカレンダーが、2/28④に発売(角川ザテレビジョン)！

が実現したらいいけど笑。佐野さんのところでは、最近では船だけでなく、同じくマホガニー製の自転車も制作していて、なんとオランダの王室からのオーダーも入っているんだとか。サンプルに乗せてもらったけど、見た目が美しいだけでなく、とても軽くて乗り心地もバツグンで、まさに走る宝石。大変な人気らしく、半年以上先まで予約で埋まっているんだって。職人さんが丁寧に時間と技術をつぎ込んだものは、見る者の心を打つ…っていろいろを実感したな。僕のいる芸能界にも、カメラマンや照明さん、大道具さん…といった「職人技」を持っているスタッフが大勢いる。職人って、その人にしか出せない形やチカラを持っていて人のことだと思っただけ、日本にとって大切な存在。これからも長く続けていってもらいたいなあ。このあいだまで出演していた舞台「新春滝沢革命」でも、大きな船をセットとして使っていたので、最近「船」はちよっと気になるキーワードだったんだ。木製、しかも手作りのこんなに美しい船が存在しているなんて、きょうはいい体験させてもらいました！